

## 昭和63年度支部総会報告(2)

### 中 部 支 部

日時：昭和63年1月23日(土)

場所：中部品質管理協会 第2研修室

#### 1. 昭和62年度事業報告

##### (1) 総会

1987年度総会は1987年3月14日(土)、中部品質管理協会第1研修室において開催され、下記事項について審議承認された。

- ① 1986年度事業報告
- ② 1986年度決算報告
- ③ 1987年度事業計画
- ④ 1987年度予算
- ⑤ 1987～1988年度役員選出
- ⑥ 1988年度春季研究発表会
- ⑦ その他

##### (2) 運営委員会

- 1) 日時：1988年2月20日(土) 14:30～15:40  
場所：中部品質管理協会 第2研修室  
題目：① 1988年度総会議案の件  
② 1988～1989年度役員、幹事の件  
③ 事務委託費増額の件  
④ その他

##### (3) 幹事会

- 1) 日時：1987年4月18日(土) 12:00～13:20  
場所：第2豊田ビル西館B1「木曾路」  
題目：① 新旧幹事引き継ぎ  
② 1987年度の事業計画について

- 2) 日時：1988年1月23日(土) 11:00～13:20  
場所：中部品質管理協会 第2研修室  
題目：① 1988年度総会議案について  
② 1988～1989年度役員、幹事について  
③ 支部研究発表会の準備について

##### (4) 支部研究発表会(第14回)

日時：1987年3月14日(土) 13:30～16:45

場所：中部品質管理協会 第1研修室

参加者：29名

発表テーマ：

No.	論 題	発 表 者
1	航空便利用客の予約遅れについて	西川直希氏(名工大)
2	トランスファー・ラインの最適バイト取替政策	小谷純也氏(名工大)
3	2つのノードをもつ Closed Cyclic Queueing Systems	富田 渡氏(名工大)
4	金米糖とコンピューター	中田友一氏(中京大)
5	3つのコンピュータをもつ情報処理システムの信頼度解析	安井一民氏(中部電力) 中川覃夫氏(名城大) 澤 嘉也氏(名城大)
6	パソコンによる研究室システムについて	船戸 清氏(名工研)

##### (5) 研究会

月/日	テ ー マ	発 表 者	参加者
6/20	コンピュータ・グラフィックスによるリアルさの表現	辻 紘良氏 (豊田中央研究所)	13名
7/18	Steiner 問題(最短ネットワークモデル)について	鈴木敦夫氏 (南山大学)	11名
9/19	エキスパートシステムの事例研究	稲熊律夫氏(CSK)	16名
10/2	ファジィ推論とファジィ制御	塚本弥八郎氏 (名城大学)	25名
	導関数を計算しないで連立非線形方程式を解くためのSteffensenの反復法の	野田竜夫氏 (富山県立技術短大)	
1/23	オンライン端末の増設取替スケジューリングエキスパートシステム	松田信之氏 田中庸平氏 (中部電力)	26名
2/20	待ち行列システムの最適制御	大野勝久氏 (名古屋工業大学)	20名

##### (6) 支部講演会

- 1) 日時：1987年4月18日(土) 13:30～15:30

場所：中部品質管理協会 第2研修室

テーマ：均衡点へ続く道

発表者：山本芳嗣氏（筑波大学）

参加者：19名

2) 日時：1987年11月21日（土） 13:30～15:30

場所：中部品質管理協会 第1研修室

テーマ：フォールトトレラントシステム研究の最近の話題

発表者：富麻喜弘氏（東京工業大学）

参加者：17名

(7) 定例講演会

日時：1987年12月19日（土） 15:00～16:00

場所：中部品質管理協会 第1研修室

テーマ：ORとOA（俺らの時代）

発表者：権藤 元氏（近畿大学）

参加者：26名

(8) 事例研究発表会（第5回）

日時：1987年12月19日（土） 13:30～14:45

場所：中部品質管理協会 第1研修室

参加者：26名

発表テーマ：

No.	テ	マ	発	表	者
1	105減法について		平石	義	則氏（神鋼電機）
2	コンピュータソフトウェアと自主研究活動について		名古屋	市役所	マイコンクラブJ・SIG 船戸 清氏（名工研）
3	表形式入力の線形計画法プログラム		中村	淳一氏（多摩技研）	

(9) 工場見学会

日時：1987年10月2日（金） 13:00～14:40

場所：和泉電気富山製作所

参加者：25名

(10) 刊行物

1) 支部ニュース（9回）

2) 支部研究発表会アブストラクト集

## 2. 昭和62年度収支計算報告

自 1987年 3月 1日 至 1988年 2月 29日

(円)

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	495,000	491,000	
講演会交付金	28,000	28,000	
利 息	1,300	702	
(1)合 計	524,300	519,702	

(支出の部)			
会 議 費	30,000	41,800	総会、幹事会
講 演 会 費	40,000	42,000	会場費、謝礼
事 務 費	150,000	179,000	事務委託料、封筒・用紙代
通 信 費	170,000	174,130	郵送料
印 刷 費	130,000	99,360	総会議案、アブストラクト
旅 費 交 通 費	40,000	39,200	講演者交通費
予 備 費	8,846	0	
(2)合 計	568,846	575,490	
(3)当期運営残高	△44,546	△55,788	(1)-(2)
(4)前期繰越金	44,546	44,546	
(5)次期繰越金	0	△11,242	(3)+(4)

## 3. 昭和63年度事業計画

支部総会	1回
運営委員会	2～3回
幹事会	数回
支部研究発表会	1回
OR学会定例講演会	1回
講演会	1～2回
研究会	数回
見学会	1回
支部ニュースの刊行	12回

## 4. 昭和63年度収支予算

自 昭和63年 3月 1日 至 昭和64年 2月 28日

(円)

科 目	金 額
(収入の部)	
前 期 繰 越 金	△ 11,242
本 部 交 付 金	491,000
講 演 会 交 付 金	28,000
利 息	700
合 計	508,458
(支出の部)	
会 議 費	25,000
講 演 会 費	35,000
事 務 費	150,000
通 信 費	170,000
印 刷 費	100,000
旅 費 交 通 費	25,000
予 備 費	3,458
合 計	508,458

## 5. 支部役員

支 部 長 岩田 怜 (株名鉄コンピュータ)

サービス)

副支部長 日比野康文 (愛知学院大学)

運営委員 安達 公一 (名古屋工業大学) 小谷 重徳 (トヨタ自動車㈱) 沢木 勝茂 (南山大学) 田中 庸平 (中部電力㈱) 辻 紘良 (㈱豊田中央研究所) 中川 章夫 (名城大学) 中田 友一 (中京大学) 大野 勝久 (名古屋工業大学) 平石 義則 (神鋼電機㈱) 吉野 玄一 (名古屋勤労市民生活協同組合)

監 事 榎本 久徳 (中部電力㈱) 上田 恭嗣 (三菱自動車工業㈱)

幹 事 岡本 金義 (中部品質管理協会) 林 秀行 (㈱名鉄コンピュータ・サービス) 熊坂 浩範 (㈱豊田中央研究所) 玉置 光司 (愛知大学) 中田 友一 (中京大学) 金指 正和 (愛知工業大学)

顧問 小野 勝次 (名古屋大学名誉教授)

## 東 北 支 部

日時：昭和63年4月21日(木)

場所：第一生命タワービル I B M教室

### 1. 昭和62年度事業報告

#### (1) 総会

62年5月8日(金)15時より東北電力㈱情報システム室会議室において開催し、下記議案について審議し、承認された。

- ① 昭和61年度事業報告ならびに決算報告
- ② 昭和62年度事業計画案ならびに予算案
- ③ 支部役員を選出について

#### (2) 運営委員会

- ・62年5月8日(金)：総会提出議案について審議した。

#### (3) 幹事会

- ・62年5月7日(木)：62年度総会提出議案ならびに同運営委員会の提出議案について検討した。
- ・63年3月9日(水)：62年度支部役員改選について検討した。

#### (4) 講演会

- ・62年5月8日(金)：総会終了後、同会場において開催した。

講師：N T T 東北総支社副総支社長 比嘉章泰氏  
 演題：東北地域における電気通信事業の動向

#### (5) 研究会

延回数	期日・時間	場 所	講 師	テーマ	参加数
第48回	11/5(木) 16:00~ 17:00	仙台市 東北電力	電力中央研究所 経済研究所室長 鈴木 道夫	A I 私見	22名
第49回	12/14(金) 16:00~ 17:30	仙台市 第一生命	英国ロンドン 大学教授 ピータ・M ロビンソン	イギリス における 研究教育	18名

#### (6) 懇親会

62年5月8日(金) 総会終了後開催 (参加18名)

#### (7) 会員の状況

会員63名

賛助会員6社 (東北電力、N T T 東北総支社、通研電気工業、東北コンピュータ・サービス、東北文理学園、東北システムズ・サポート)

### 2. 昭和62年度収支計算報告

#### (1) 貸借対照表

昭和63年2月29日現在 (円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 貯 金	20,595	前期繰越金	18,679
		当期運営残高	1,916
合 計	20,595	合 計	20,595

#### (2) 収支計算書

自 昭和62年3月1日 至 昭和63年2月29日 (円)

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	304,000	304,000	
利 息	1,020	286	
(1)収入合計	305,020	304,286	
(支出の部)			
会 議 費	80,000	69,300	総会、運営委員会、幹事会他講演会 OR研究会(2回) 総会資料、総会議事録他 ハガキ、切手代 支部長会議交通費 事務用品
講 演 会 費	50,000	22,000	
研 究 会 費	130,000	162,500	
印 刷 費	5,000	0	
通 信 費	20,000	15,030	
交 通 費	30,000	33,340	
事 務 費	5,000	0	
予 備 費	3,000	200	
(2)支出合計	323,000	302,370	
(3)当期運営残高	△17,980	1,916	
(4)前期繰越金	18,679	18,679	
(5)次期繰越金	0	20,595	(3)+(4)

### 3. 昭和63年度事業計画

- (1) 総会 1回開催
- (2) 運営委員会 随時開催
- (3) 幹事会 随時開催
- (4) 講演会 2回程度開催（企業団体等との共催を含む）
- (5) 研究会 3回程度開催（研究成果発表、素材提供および自由討議等による研究）
- (6) OR普及活動 大学、企業、団体など各職場の実情にあった普及活動を積極的に行なう
- (7) 会員増強 上記活動、その他を通じて、OR学会への入会勧誘を行なう。
- (8) 親睦行事 会員の親睦を図るための行事を1回程度行なう。

### 4. 昭和63年度収支予算

(円)

科目	予算	前年度 予算	増減	備考
<b>(収入)</b>				
前期繰越金	20,595	18,679	1,916	
本部交付金	304,000	304,000	0	
利息	405	321	84	
合計	325,000	323,000	2,000	
<b>(支出)</b>				
会議費	70,000	80,000	△10,000	総会、運営委員会、幹事会
講演会費	50,000	50,000	0	講師謝礼、旅費
研究会費	140,000	130,000	10,000	講師謝礼等
印刷費	2,000	5,000	△3,000	総会資料他
通信費	15,000	20,000	△5,000	ハガキ、切手代
交通費	40,000	30,000	10,000	支部長会議旅費他
事務費	5,000	5,000	0	事務用品、消耗品他
予備費	3,000	3,000	0	
合計	325,000	323,000	2,000	

### 5. 支部役員

- 支部長 中澤 博司（東北電力）
- 副支部長 高橋 幸雄（東北大学）比嘉 章泰（NTT東北総支社）
- 運営委員 五十嵐 豊（東北電気保安協会）岩田 恒一（東北大学）江川 忠信（東北システムズ・サポート）荻野 正浩（電脳総合サービス）木村 正行（東北大学）熊谷 和夫（相馬共同火力発電）後藤 義雄（河北新報社）芝崎 忠夫（日本IBM）鈴木 義也（東北大学）辻奥 信昭（NTT東北総支社）竹内 清（創価大学）田中 謙輔

- （新潟大学）手島 恒男（東北大学）御園生善尚（日本大学）矢野洋一郎（東北地方建設局）山本 保（東北電力）瀬戸 長彦（通研電気）渡利 千波（山形大学）
- 監事 千葉 雅保（東北文理学園）武藤 滋夫（東北大学）
- 幹事 天道 久男（東北地方建設局）飯田 浩（日本IBM）石川 明彦（岩手大学）稲葉 輝雄（東北システムズ・サポート）金川健次（東北電力）神 正照（東北工業大学）鈴木 康彦（福島大学）関田 康慶（東北大学）瀬戸口良三（東北大学）高橋長雄（東北電力）谷内 正文（東北学院大学）藤野 和建（長岡技術科学大学）山内 修（NTT東北総支社）

## 北海道支部

日時：昭和63年7月1日（金）

場所：郵政会館

### 1. 昭和62年度事業報告

#### (1) 研究会

次の2件を実施した。

① 日時：昭和62年10月30日

場所：北海道電力特別館

題目：「LP-calculatorによるパソコン上での線形計画法」

講師：北海道大学 工学部 大柳俊夫氏

② 日時：昭和62年12月17日

場所：郵政会館 会議室

題目：「LP新解法について」

講師：北海道工業大学 電気工学科 大畑隆文氏

#### (2) 講演会

次の2件を実施した。

① 日時：昭和62年6月12日

場所：北海道大学工学部

題目：「知識工学の産業応用」

講師：(株)東芝システムソフトウェア 技術推進部 河野 毅氏

（情報処理学会、電子情報通信学会、電気学会、各北海道支部との共催）

② 日時：昭和63年1月14日

場所：KKR札幌

題目：「不完備情報ゲームと経済学」

講師：大阪大学 基礎工学部 教授 坂口 実氏  
(情報処理学会北海道支部との共催)

## 2. 昭和62年度収支計算報告

### (1) 貸借対照表

昭和63年2月29日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 金	3,345	前期繰越金	901,998
預 貯 金	943,729	当期運営残高	45,076
合 計	947,074	合 計	947,074

### (2) 収支計算書

自 昭和62年3月1日 至 昭和63年2月29日

科 目	予 算	決 算	備 考
<b>(収入の部)</b>			
本部交付金	228,000	228,000	
参加費	15,000	74,000	総会, 研究会 参加費
預貯金収入	0	2,136	預金利息
合 計	243,000	304,136	
<b>(支出の部)</b>			
会議費	60,000	70,000	支部総会費用
講演会費	50,000	94,780	講演会費用
研究会費	70,000	70,200	会場, 懇親会 費用
通信費	20,000	22,400	切手等
交通費	10,000	0	
事務費	10,000	1,680	振込手数料他
予備費	324,998	0	
合 計	544,998	259,060	
当期運営残高		45,076	
前期繰越金		901,998	
次期繰越金		947,074	

## 3. 昭和63年度事業計画

### (1) 研究会

今年度2～3回実施する。

内容については別途検討する。

### (2) 講演会

今年度2～3回実施する。

演題・講演者については別途検討し決定する。

### (3) 普及活動

適宜実施する。

## 4. 昭和63年度収支予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	947,074	会議費	60,000
本部交付金	237,600	講演会費	50,000
参加費	15,000	研究会費	70,000
		通信費	20,000
		交通費	10,000
		事務費	10,000
		予備費	379,674
		活動積立金	600,000
合 計	1,199,674	合 計	1,199,674

## 5. 支部役員

支 部 長 伊藤 幸彦 (北海道電力情報システム部)  
 運営委員 加地 郁夫 (北海道大学工学部) 河口 至  
 商 (北海道大学工学部) 山村 悦夫 (北海  
 道大学環境科学) 長谷川 淳 (北海道大学  
 工学部) 木村俊一 (北海道大学経済学部)  
 沼田 久 (小樽商科大学) 樋口 透 (小樽  
 商科大学) 若林 信夫 (小樽商科大学) 浅  
 利英吉 (東海大学札幌) 天野豊治 (北海道  
 工業大学) 伊藤 正義 (北海道工業大学)  
 大堀 隆文 (北海道工業大学) 石塚 文嘉  
 (北海道工業大学) 北川 正彦 (札幌市交  
 通局) 元谷 靖宏 (北海道ソフトエンジニ  
 アリング) 斎藤 祥生 (北海道電力営業部)  
 川向 史矩 (北海道開発問題研究調査会)  
 企画幹事 関口 恭毅 (北海道大学経済学部) 大内  
 東 (北海道大学工学部)  
 庶務・会計幹事 吉野 孝行 (北海道電力情報システ  
 ム部) 新谷 英史 (北海道電力情報システ  
 ム部)  
 監 事 長津 行高 (共和コンクリート)